

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●栗東で寺島良調教師が新規開業

9月21日(水)付で寺島良調教師(栗東)が新規開業しました。12馬房でのスタートとなります。

### ●レッドリヴェールらの競走馬登録抹消

2010年中日スポーツ賞ファルコンS(GⅢ)などの勝ち馬エーシンホワイティ(牡9歳/栗東・松元茂樹厩舎/JRA通算45戦11勝)、2013年フェアリーS(GⅢ)の勝ち馬クラウンロゼ(牝6歳/美浦・田間昭一厩舎/JRA通算22戦4勝)、2013年マーチS(GⅢ)の勝ち馬グランドシチー(牡9歳/美浦・相沢郁厩舎/JRA通算39戦8勝・地方7戦6勝)、2014年KBS京都賞ファンタジーS(GⅢ)の勝ち馬クールホタルビ(牝4歳/栗東・清水久詞厩舎/JRA通算17戦2勝)、2016年マーメイドS(GⅢ)の勝ち馬リラヴァティ(牝5歳/栗東・石坂正厩舎/JRA通算23戦5勝)、2013年阪神ジュベナイルフィリーズ(GⅠ)などの勝ち馬レッドリヴェール(牝5歳/栗東・須貝尚介厩舎/JRA通算18戦3勝)は、9月21日(水)までに競走馬登録を抹消されました。エーシンホワイティは山梨県北杜市的小須田牧場、グランドシチーは北海道浦河町のJRA日高育成牧場で乗馬となり、クラウンロゼは北海道日高町のクラウン日高牧場、クールホタルビは北海道浦河町のチェスナットファーム、リラヴァティは北海道安平町のノーザンファーム、レッドリヴェールは北海道千歳市の社台ファームで繁殖馬となる予定です。

### ●リオンディーズが故障

2015年朝日杯フューチュリティS(GⅠ)の勝ち馬リオンディーズ(牡3歳/栗東・角居勝彦厩舎)は、左前繋部浅屈腱炎を発症していることが判明しました。今後9か月以上の休養を要する見込みです。

### ●ジョッキーベイビーズの関西・九州・東海地区代表が決定

全国ポニー競馬選手権「第8回ジョッキーベイビーズ」の関西・九州・東海地区代表が決定しました。8月28日(日)に三木ホースランドパークで開催された「みっきいボニーレース」で久保孝太くん(中学1年生・水口乗馬クラブ)が関西地区代表に、同日に宮崎育成牧場で開催された「馬に親しむ日」では上薄龍旺くん(小学6年生・堀脇ファーム)が九州地区代表に、9月18日(日)に中京競馬場で開催された「2016感謝祭」では西村悠希くん(中学1年生・水口乗馬クラブ)が東海地区代表にそれぞれ選出されています。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●東京盃(大井)は9歳馬ドリームバレンチノが優勝

東京盃(JpnⅡ、9月22日、大井、1200m)は、後方から4コーナーで大外に持ち出した4番人気のドリームバレンチノ(岩田康誠騎手、牡9歳、父ロージズインメイ)が直線半ばで抜けました。3番人気のコーリンベリーが2着に入り、キクノストームは4着、途中から逃げた単勝1.8倍で断然人気のダノンレジェンドは5着、2番人気のノボバカラは9着でした。

### ●タマノブリュネットがレディスプレリュード(大井)で重賞初制覇

レディスプレリュード(JpnⅡ、9月19日、大井、1800m)は、中団から徐々に追い上げた4番人気のタマノブリュネット(田辺裕信騎手、牝4歳、父ディープスカイ)がゴール前で差し切って優勝。単勝1.3倍という圧倒的な支持を集めたホワイトフーガは逃げたトーコーヴィーナス(兵庫)との2着同着が精一杯、フォローハートは6着、3番人気のタイニーダンサーは7着、2番人気のサンソヴールは見せ場なく11着に敗れています。

### ●サウンドトゥルーらが出走、9月28日の日本テレビ盃(船橋)

日本テレビ盃(JpnⅡ、船橋、1800m)は、昨年の王者サウンドトゥルーが中心、以下アウォーディー、モーニン、ハッピースプリント(大井)、スリータイタンの順に有力視されます。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●豪女王ウインクスが11連勝で7つ目のG1制覇

9月17日に豪ニューサウスウェールズ州シドニーのランドウィック競馬場で行われたG1ジョージメインS(芝1600m)は単勝1.09倍の圧倒的な1番人気に支持されたウインクス(牝5歳、父ストリートクライ)が後方待機から直線で先行馬を楽々と差し切って優勝。昨年5月から続く連勝を11に伸ばすとともに、7つ目となるG1制覇を果たしました。2着にG2を勝って臨んでいた5歳駆馬のハウラキ。勝利騎手はH.ボウマン、調教師はC.ウォーラー。なお、このレースに出走予定だった元日本調教馬のトーセンスターダム(D.ウェイバー厩舎)は、メルボルンからシドニーへの移動中に外傷を負い回避しました。

### ●こちらは8連勝、北米女王のテピンが快勝

カナダのG1ウッドバインマイルS(芝8f)が9月17日にウッドバイン競馬場で行われ、単勝1.45倍の1番人気に推されたテピン(牝5歳、父バーンズタイン)が8頭立ての4番手追走から直線半ばで先頭に立って優勝。連勝を8に伸ばしました。その中には、昨年のG1ブリーダーズC・マイル(芝8f)やイギリスに遠征して優勝した今年6月のG1クイーンアンS(芝8f)など5つのG1も含まれています。勝利騎手はJ.ルパラー、調教師はM.キャシー。